

バスラ日誌 (2月17日)

- 1 このところ、毎日日本隊の撤収関連の記事がでるものだから、師団の朝会議でも「Japanese・云々」という発言が多い。今日も、POLADから日本隊の撤収時程について、新聞報道通りの説明があった。事前知識がある事項なので、聞き取りは十分にできた。今回は、日本政府筋の発表として説明されていた。この会議では、各国LOも発言を求められる。通常何もない時は「ノー・ポイント・サー」で済ませているが、今日は日本隊関連の報告がメインであったため、「何もありません。」とは言えず、
「Japanese media report about our withdrawal is as POLAD said. If so, I will be able to go home earlier than I expected. But I have not yet heard from official sources, Sir.」と答えたら、かなり受けていた。一番大きな声で笑っていたJ9部長からは、Today's answer は良かったとお褒めの言葉を頂いた。
会計会議での一騒動はまだ尾を引いていて、師団で使用している民間仕様車両の分担金を払う、払わないでもめている。確かに、その恩恵にあずからない国にとっては、なぜ払わなければならないのかという疑問が生じるのだろう。我が国も、ほとんど使用実績はないが、会計サイドからは問題なしということで特に問題視していない。しかし、ポ国代表からは、日本も使用していないのに払わされるのは納得いかないだろうと言ってくる。当初は、全体としての基地運営・管理費に含まれるのだろうと答えていたが、彼もしつこく同意を迫るので、曖昧に答えながら傍観していたところである。
基地運営・維持にはかなりの先行投資と、維持費用がかかることは、素人でもわかる。それを個別に計算すると、今回のように「俺は使っていない」となるのだろう。J8（会計会議の担当部署）から、この件に関して意見を求められていたので、日頃我々の滞在のために色々な面で支えてもらえることに感謝の言葉を述べた後、「今回の件は、説明不足による誤解があると思うので、十分な説明をすれば、相互に理解し合えるのではないかと」と玉虫色の意見を述べておいた。
- 2 本日、久々の快晴。バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(2月17日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし Threat Level
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連、シナジーブルー・INET修理関連、POLAD関連 (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 なし